

現在位置：野村アセットマネジメントホーム > 会社情報 > 事業内容・方針 > 投資信託の運営管理態勢の強化への取組み

会社情報

会社情報トップ

会社案内

プレスリリース

事業内容・方針

事業内容

運用資産の情報

利益相反管理方針

投資信託の運営管理態勢
の強化への取組み

責任投資への取組み

勧誘方針

苦情処理措置及び紛争解
決措置

個人情報保護方針

投信の一括発注に係る基本
方針反社会的勢力への対応に
ついてデリバティブ取引等に係る
投資制限に関するリスク管
理方法

財務情報

電子公告

受賞履歴

採用情報

投資信託の運営管理態勢の強化への取組み

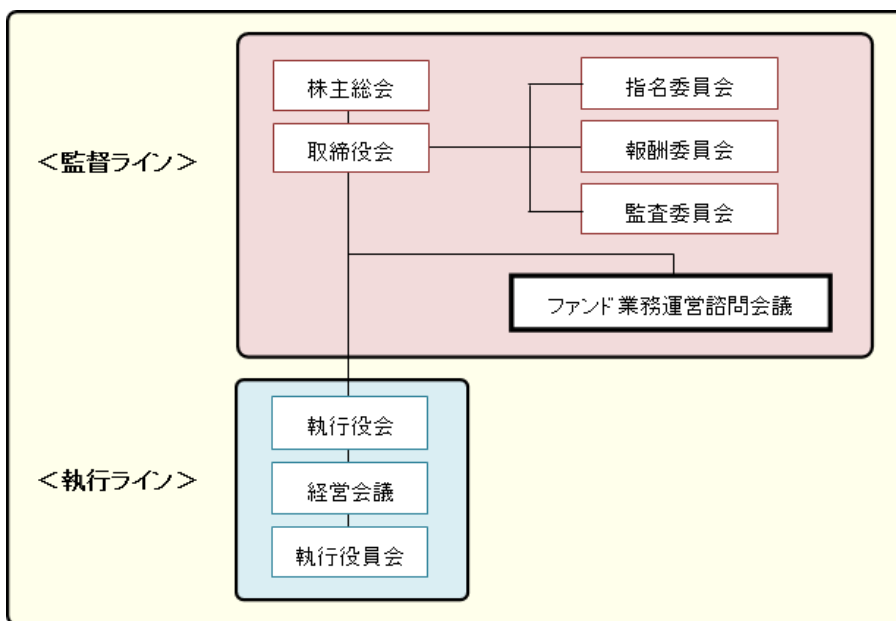
1. 目的

野村アセットマネジメント株式会社(以下「当社」といいます。)は、指名委員会等設置会社として経営の監督と執行を分離しており、当社が運用する国内籍投資信託(以下「ファンド」といいます。)の運営・管理は業務執行を担う経営会議のもと各委員会や各部室によって実施しています。これに加え、業務執行から独立した機関として、ファンドの運営・管理態勢を検証する機関としてファンド業務運営諮問会議(Fund Management Council)を設置することによりフィデューシャリー・デューティーを果たすために運用会社に求められる強固なガバナンス体制を整備し、もって受益者であるお客さまの利益を守ることを目指します。

2. ファンド業務運営諮問会議の概要

(1)位置付けと構成

業務執行からの独立性を確保するため、ファンド業務運営諮問会議は取締役会傘下の機関と位置づけます。また、同会議は、取締役会が指名する議長1名を含めた3名のメンバーで構成し、その過半数を独立社外取締役とすることによって独立性を確保しています。



(2)役割

ファンド業務運営諮問会議の役割は、ファンドに係る検証と取締役会への報告及び経営会議への勧告から成ります。

ファンドに係る検証

主としてファンドに係る次の各項目のうち重要なものについて、受益者の立場に立って、フィデューシャリー・デューティー遂行の観点から、その適切性、妥当性等を検証します。

- ① ファンドの組成・償還・併合等に係る当社の方針及びその実施状況
- ② 信託報酬水準に係る当社の方針及びその設定状況
- ③ 利益相反行為の管理態勢
- ④ 前各号以外のファンドの運用・管理に係る態勢
- ⑤ その他、議長が必要と認める事項

報告・勧告

ファンド業務運営諮問会議は、上記の検証結果等を取締役に報告するとともに、必要に応じて経営会議に対し改善のために必要な事項を勧告できるものとします。これにより取締役会の経営監督機能を最大限発揮するとともに、経営会議による改善に向けた積極的な取組みを促進します。

現在位置：野村アセットマネジメントホーム > 会社情報 > 事業内容・方針 > 責任投資への取組み

会社情報

会社情報トップ

会社案内

プレスリリース

事業内容・方針

事業内容

運用資産の情報

利益相反管理方針

投資信託の運営管理態勢の強化への取組み

責任投資への取組み

勧誘方針

苦情処理措置及び紛争解決措置

個人情報保護方針

投信の一括発注に係る基本方針

反社会的勢力への対応について

デリバティブ取引等に係る投資制限に関するリスク管理方法

財務情報

電子公告

受賞履歴

採用情報

責任投資への取組み

1. 責任投資についての基本的な考え方

野村アセットマネジメント株式会社(以下「野村アセットマネジメント」)は、「ファンダメンタルズの調査・分析が運用パフォーマンスの原点」を信念に、徹底的な調査・分析をベースとした中長期投資を基本としています。そのために、自社の調査部門を擁し、長年にわたって、数多くの企業のIR(投資家向け広報)担当者や経営者の方々と直接会い、投資先企業に関する知識の向上に努めてきました。

また、調査・分析の過程では、中長期投資の観点から、資本効率や成長戦略について企業と議論を行い、経営に影響を及ぼすような事故や不祥事が生じた際には再発防止策などについて対応を促してきました。

当社は、これらの取組みを踏まえ、投資先企業との対話や議決権の行使などを通じて、

① 投資先企業が環境(E:Environment)、社会(S:Social)、企業統治(G:Corporate Governance)の課題に適切に配慮し、持続性のある事業活動を行うように努めていきます。

② 投資先企業が資本を効率的に活用し、中長期的な成長や価値創造を実現するように努めていきます。

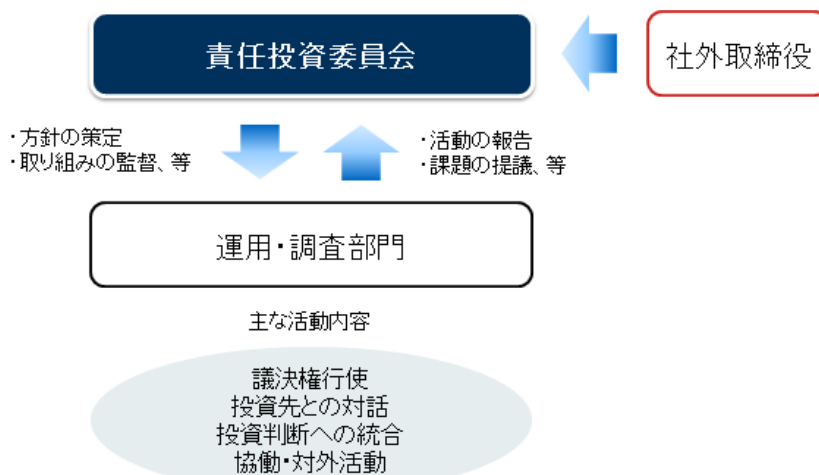
当社は、責任ある機関投資家として、お客様の中長期的な投資リターンの拡大と社会の持続的発展のために、以上のような投資行動、すなわち当社の考える「責任投資」を推進していきます。

2. 責任投資に関する組織体制

野村アセットマネジメントでは、責任ある機関投資家としての行動全般を「責任投資」と定義し、全社的な取組みを行っています。この責任投資について協議する機関として、当社は責任投資委員会を設けています。

責任投資委員会は、様々なESG課題への対応や投資先企業の価値創造の促進に関する全社的な方針を定め、運用・調査部門における取組みを監督する役割を担っています。また、議決権行使やエンゲージメント(目的を持った対話)など、スチュワードシップ(※)活動に関わる具体的な事項における最高意思決定機関でもあります。

責任投資委員会の委員は、株式や債券などの運用責任者と、年金や投資信託などの顧客対応責任者を中心に構成されており、幅広い視点で議論を行い、公正中立な判断ができるように努めています。また、同委員会には社外取締役が同席し、利益相反の回避などにも十分配慮された、より透明性の高い意思決定が行われるよう、体制を構築しています。



(※)金融庁は、同庁が作成した「日本版スチュワードシップ・コード」において、スチュワードシップ責任を以下のように説明しています。

本コードにおいて、「スチュワードシップ責任」とは、機関投資家が、投資先企業やその事業環境等に関する深い理解に基づく建設的な「目的を持った対話」(エンゲージメント)などを通じて、当該企業の企業価値の向上や持続的成長を促すことにより、「顧客・受益者」(最終受益者を含む。以下同じ。)の中長期的な投資リターンの拡大を図る責任を意味する。

(出所)金融庁

3. 投資先企業のコーポレートガバナンスに関する基本方針

野村アセットマネジメントは、企業が持続的に事業活動を行い、資本を効率的に活用して成長や価値創造を実現していくためには、コーポレートガバナンス(企業統治)が十分機能していることが必要だと考えます。当社は、望ましいガバナンスの形態を以下のように考えており、この考え方のもとに、企業との建設的な目的を持った対話や議決権行使を行ってまいります。

- ① 取締役会が、適正な経営判断を下せる人材と規模で構成され、十分に機能していること。
- ② 監査委員会、または監査役が取締役の業務を監査することのできる適切な人材であり、機能していること。
- ③ 各種委員会が設置される場合、各々が適切なメンバーで構成され、かつ、独立性をもって運営されていること。
- ④ 役員報酬の決め方が、企業価値の向上と経営者に対するインセンティブ(動機付け)のバランスがとれたものであること。
- ⑤ コンプライアンス(法令順守)、内部監査など、十分な内部統制を可能とするガバナンスシステムが確立されていること。

4. スチュワードシップ活動への取組み

- 1. エンゲージメント
- 2. 議決権行使

5. 責任投資に係る各種原則への対応

- 1. 「責任ある機関投資家」の諸原則<<日本版スチュワードシップ・コード>>
- 2. 国連責任投資原則(国連PRI)
- 3. 持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則(21世紀金融行動原則)

投資信託情報	マーケット情報		投資信託の基礎知識	会社情報
基準価額一覧	為替レート	日本	きちんと考えたい。 これからのお金のこと。	会社案内
決算・分配金情報	株式指標	北米	投資信託ABC	プレスリリース
お申込不可日一覧	リート指数	ヨーロッパ	投資のみかた	事業内容・方針
運用担当者の 経験年数等一覧	週間市場情報	アジア・オセアニア	投資に役立つ経済ワード	財務情報
新商品	投資環境レポート	中南米	投資マインドを育てるコラム	電子公告
	マーケットコメント	アフリカ	投資の着眼点	受賞履歴
			用語集	採用情報
個人情報保護方針	勧誘方針	電子公告	ご利用にあたって	アクセシビリティ・ポリシー
				サイトマップ

2016年3月28日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

アカデミック・アドバイザーの設置について

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼執行役社長：渡邊国夫、以下「当社」）は、社外の学識者との協働による運用サービスの一層の向上のため、2016年4月1日付で「アカデミック・アドバイザー」を設置します。

当社では、お客様のニーズの変化や資産運用ビジネスの発展に合わせて、付加価値の高いさまざまな運用サービスの提供に取り組んできました。このたび、社外の学識者によるアカデミック・アドバイザーを設置することで、運用品質の一層の向上や商品開発の加速化に努めていきます。国内の運用会社による学識者との連携としては、初の本格的な取り組みとなります。

当社は、このような産学連携を含めたさまざまな取り組みを通じて、お客様の一層の満足度向上に努めるとともに、資産運用ビジネス全体のさらなる拡大と発展に貢献していきます。

2016年度のアカデミック・アドバイザーは次の2名です。

氏名	経歴
小林 孝雄	東京大学名誉教授 日本ファイナンス学会副会長 MPTフォーラム会長 東京大学卒業、スタンフォード大学ビジネススクール博士課程修了（Ph.D.） ハーバード大学ビジネススクール研究専任助教授、東京大学大学院経済学研究科教授を経て現職
後藤 晋吾	サウスカロライナ大学特任准教授 Research Affiliates（米国リサーチ・アフィリエイツ社）シニアアドバイザー 東京大学卒業後、カリフォルニア大学ロサンゼルス校アンダーソン・スクール・オブ・マネジメント博士課程修了（Ph.D.） サウスカロライナ大学で教鞭を取る一方、複数の資産運用会社やヘッジファンドにおいてアドバイザーを歴任

以上

2016年6月23日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

「ファンド業務運営諮問会議」の設置について

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼執行役社長：渡邊国夫、以下「当社」）は、このたび、「ファンド業務運営諮問会議」を設置しました。

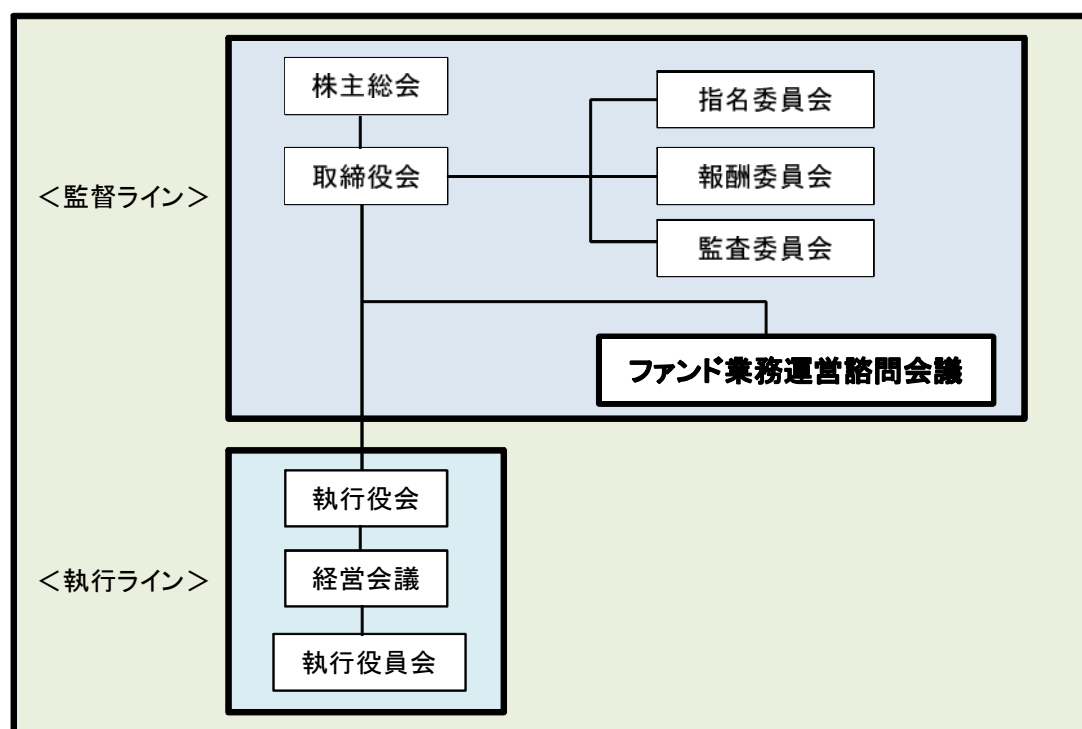
「ファンド業務運営諮問会議」は、受益者であるお客様の立場に立って、フィデューシャリー・デューティ遂行の観点から、当社の投資信託の運営・管理態勢を検証する機関です。メンバーの過半数を独立社外取締役とすることで業務執行からの独立性を確保し、運用会社としてのガバナンス体制をより一層強固なものとして、お客様の利益を守ることを目指します。

当社は今後も、「すべてはお客様のために」という大原則のもと、資産運用を託される者として果たすべき義務を果たし、忠実に業務を遂行していきます。

＜ファンド業務運営諮問会議の概要＞

1. 位置付けと構成

業務執行からの独立性を確保するため、ファンド業務運営諮問会議は取締役会傘下の機関と位置づけます。また、同会議は、取締役会が指名する議長1名を含めた3名のメンバーで構成し、その過半数を独立社外取締役とすることによって独立性を確保しています。



2. 役割

ファンド業務運営諮問会議の役割は、以下の通りです。

➤ 投資信託の業務運営態勢に係る検証

ファンド業務運営諮問会議は、主として投資信託に係る次の各項目のうち重要なものについて、受益者の立場に立ち、フィデューシャリー・デューティ遂行の観点から、その適切性、妥当性等を検証します。

- ① 投資信託の組成・償還・併合等に係る当社の方針およびその実施状況
- ② 信託報酬水準に係る当社の方針およびその設定状況
- ③ 利益相反行為の管理態勢
- ④ 前各号以外の投資信託の運用・管理に係る態勢
- ⑤ その他、議長が必要と認める事項

➤ 報告・勧告

ファンド業務運営諮問会議は、上記の検証結果等を取締役に報告するとともに、必要に応じて経営会議に対して改善のために必要な事項を勧告できるものとします。これにより、取締役会の経営監督機能を最大限発揮するとともに、経営会議による改善に向けた積極的な取組みを促進します。

以上

2016年9月15日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

「利益相反管理方針」の制定について

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼執行役社長:渡邊国夫、以下「当社」)はこのたび、「利益相反管理方針」(以下「本方針」)を制定しました。

当社は、お客様のために誠実かつ公正に業務を遂行することにより、資産運用を託される者が負うフィデューシャリー・デューティーを果たさなければなりません。また、当社は、複数の金融機関等から構成される野村グループの一員であり、グループ内において様々な利益相反が発生するリスクにさらされていることから、お客様の利益を保護することがより一層求められます。

当社はこれまでも、野村グループ外からの独立社外取締役の選任や、「ファンド業務運営諮問会議」の設置など、当社および当社が運用する投資信託の運営管理態勢に係るガバナンスの強化に努めてきました。

このたび、当社はこれらの取組みに加えて、以下の体制を整備するとともに、利益相反管理に係る基本的な指針を本方針として決めました。

① 利益相反管理統括部署および利益相反管理責任者の設置

利益相反取引の特定と全社的な管理体制を統括します。

② 責任投資諮問会議の設置

議決権行使などのスチュワードシップ活動について、利益相反によりお客様の利益が損なわれることのないよう検証を行います。メンバーの過半数を独立社外取締役とすることで独立性を確保しています。

当社は今後も、「すべてはお客様のために」という理念のもと、資産運用を託される者として果たすべき義務を果たして忠実に業務を遂行していきます。

以上

2016年11月9日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

「利益相反管理方針」の制定について

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、このたび野村グループにおける「利益相反管理方針」を制定しました。

野村グループは、「すべてはお客様のために」という理念のもと、金融商品取引業者や銀行を含む数多くのグループ会社を通じて、グローバルに金融サービスを提供しています。そのため、グループ内においてさまざまな利益相反が発生する可能性があり、利益相反によってグループ各社のお客様の利益を不当に損なうことを防止するため、利益相反管理の強化を図っています。

当社の主要な子会社である野村証券株式会社や野村信託銀行株式会社は、すでに利益相反管理方針を制定しており、野村アセットマネジメント株式会社についても、資産運用にかかる信託義務への関心の高まりを受け、誠実かつ公正に業務を遂行する方針を明確化するために、同様の方針を公表しました。

このように、グループ各社においてお客様との取引等にかかる管理体制を整備するとともに、持株会社である当社においても、グループ内の利益相反のおそれのある取引等を一元的に管理するため、別紙のとおり利益相反管理方針を定めました。お客様に一層安心してグループ各社とお取引いただけるよう、グループ全体の利益相反をより適切に管理していきます。

当社は今後も、アジアに立脚したグローバル金融サービス・グループとして、経済の成長や社会の発展に貢献していきます。

以上

【別紙】

野村グループ利益相反管理方針

1. 目的

野村グループは、「すべてはお客様のために」という理念のもと、金融商品取引業者や銀行を含む数多くのグループ会社を通じてグローバルに金融サービスを提供しています。野村ホールディングス(以下、「当社」という)は、利益相反のおそれのある取引をグループ全体で適切に管理し、利益相反によってグループ各社のお客様の利益が不当に害されることを防止するため、「利益相反管理方針」を定めます。

2. 対象となる取引(アドバイザリー契約等を含む)の特定

利益相反のおそれがある取引の類型は以下のとおりです。

- (1) グループ各社において、お客様と他のお客様の利益が相反する可能性がある取引
- (2) 野村グループのある会社のお客様と野村グループの他の会社のお客様との利益が相反する可能性がある取引
- (3) お客様と野村グループとの利益が相反する可能性がある取引
- (4) その他、お客様と野村グループとの取引に伴い、お客様の利益が不当に害されるおそれがある場合

3. 管理の対象となる会社

野村グループのうち、当社及び以下に該当する会社を利益相反管理の対象とします。

- (1) 金融商品取引業を営む会社
- (2) 銀行業を営む会社
- (3) 外国の法令に基づき、上記(1)、(2)と同等の業務を行う会社
- (4) その他金融関連業務及びアドバイザリー業務を営む会社並びに利益相反管理の観点から管理対象に含める必要があると判断された会社

4. 管理方法

野村グループは、原則として以下の方法またはその組み合わせにより利益相反のおそれのある取引を管理します。

- (1) 部門間・グループ各社間等、野村グループ内における情報隔壁の設置及び情報遮断の実施
- (2) 取引の条件または方法の変更
- (3) 一方の取引の中止
- (4) 利益相反のおそれがある旨のお客様への開示
- (5) 野村グループ内において、お客様との取引に関する情報を共有する者の監視

5. 管理体制

当社は、第3項に定める各社に利益相反を適切に管理する体制をそれぞれ整備させるとともに、当社に利益相反管理統括部署を設置し、野村グループ内の利益相反のおそれのある取引を第4項に定めるところにより管理します。

以上

「『責任ある機関投資家の指針』<日本版ステewardシップ・コード>～投資と対話を通じて企業の持続的成長を促すために～」の受入れを表明した機関投資家のリスト

平成28年9月2日更新

【全体計:213】
信託銀行等(計:7)

	機関投資家名(アルファベット順)	法人番号	「受入れ表明」を行ったウェブサイトのアドレス(URL)	「コードの各原則に基づく公表項目」の公表を行ったウェブサイトのアドレス(URL)
1	三菱UFJ信託銀行株式会社	Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation	6010001008770 http://www.tr.mufj.jp/houjin/utaku/	http://www.tr.mufj.jp/houjin/utaku/stewardship_ia.html
2	みずほ信託銀行株式会社	Mizuho Trust & Banking Co., Ltd.	9010001034962 http://www.mizuho-tb.co.jp/corporate/unvou/index.html	http://www.mizuho-tb.co.jp/corporate/unvou/index.html
3	株式会社りそな銀行	Resona Bank, Limited.	6120001076393 http://www.resonabank.co.jp/nenkin/sisan/pri/index.html	http://www.resonabank.co.jp/nenkin/sisan/ri/index.html http://www.resonabank.co.jp/nenkin/sisan/giketu/index.html
4	株式会社しんきん信託銀行	Shinkin Trust Bank Ltd.	5010001046301 http://www.shinkintrust.co.jp/stewardship/index.html	http://www.shinkintrust.co.jp/stewardship/index.html
5	三井住友信託銀行株式会社	Sumitomo Mitsui Trust Bank, Limited	2010001146005 http://www.smtb.jp/business/instrument/voting/	http://www.smtb.jp/business/instrument/voting/stewardship.html http://www.smtb.jp/general/management/ http://www.smtb.jp/business/instrument/voting/construction.html
6	野村信託銀行株式会社	The Nomura Trust and Banking Co., Ltd.	2010001054018 http://www.nomura-trust.co.jp/news/140528.html	http://www.nomura-trust.co.jp/companv/stewardship/index.html
7	農中信託銀行株式会社	The Norinchukin Trust and Banking Co.,Ltd.	7010001008729 http://www.nochub.co.jp/日本版ステewardシップ・コードの受け入れについて/	http://www.nochub.co.jp/日本版ステewardシップ・コードの受け入れについて/

投信・投資顧問会社等(計:151)

1	アバディーン投信投資顧問株式会社	Aberdeen Investment Management K.K.	9010401008780 http://www.aberdeen-asset.co.jp/aam.nsf/japanaimkk/policystewardship	http://www.aberdeen-asset.co.jp/aam.nsf/japanaimkk/policystewardship http://www.aberdeen-asset.co.jp/aam.nsf/japanaimkk/policyproxy http://www.aberdeen-asset.co.jp/aam.nsf/japanaimkk/proxy
2	Acadian Asset Management (Japan)	Acadian Asset Management (Japan)	7700150000177 http://www.acadian-asset.com/Contact-Us/Japan.aspx	http://www.acadian-asset.com/Contact-Us/Japan.aspx
3	ACA株式会社	ACA Inc	7010001092715 http://www.acainc.jp/stewardship_code/	http://www.acainc.jp/stewardship_code/
4	ACA革新基金運用株式会社	ACA InnovativeInvestmentManagementInc.	4010001167585 http://www.acainc.jp/japankakushin/	http://www.acainc.jp/japankakushin/
5	アライアンス・バーンスタイン株式会社	AllianceBernstein Japan Ltd.	7010001010313 http://www.alliancebernstein.co.jp/stewardship/index	http://www.alliancebernstein.co.jp/stewardship/index
6	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社	Allianz Global Investors Japan Co., Ltd.	4010401053740 http://jp.allianzgi.com/HomePage/AboutUs/AllianzGIJP/Pages/stewardship.aspx	http://jp.allianzgi.com/HomePage/AboutUs/AllianzGIJP/Pages/stewardship.aspx
7	アルファジェン・キャピタル・リミテッド	Alphagen Capital Limited	— http://www.henderson.com/henderson/content/responsible-investment	http://www.henderson.com/henderson/document/29872
8	アムンディ・ジャパン株式会社	Amundi Japan Ltd.	9010001062807 http://www.amundi.co.jp/companv/policy/stewardship.html	http://www.amundi.co.jp/companv/policy/stewardship.html
9	アント・キャピタル・パートナーズ株式会社	Ant capital partners Co.Ltd	1010001073654 http://www.anticapital.jp/	http://www.anticapital.jp/about/stewardship.html
10	あおぞら投信株式会社	Aozora Investment Management Co.,Ltd.	4010001158535 http://www.aozora-im.co.jp/info/voting.html	http://www.aozora-im.co.jp/info/voting.html
11	アラベスク・アセットマネジメント	Arabesque Asset Management Ltd.	— http://arabesque.com/#/values/membership	http://arabesque.com/docs/20140528-arabesque-japanese-stewardship-code.pdf http://arabesque.com/docs/20140528-arabesque-japanese-stewardship-code-english.pdf
12	アーク東短オルタナティブ株式会社	Ark Totan Alternative Co., Ltd.	2010001135602 http://ark-aaa.jp/news/2922/	http://ark-aaa.jp/news/2922/
13	朝日ライフアセットマネジメント株式会社	ASAHI LIFE ASSET MANAGEMENT CO., LTD.	9011301011486 http://www.alamco.co.jp/	http://www.alamco.co.jp/stewardship/index.html
14	アストマックス投信投資顧問株式会社	Astmax Asset Management, Inc.	2010401079382 http://www.astmaxam.com/about/stewardship.html	http://www.astmaxam.com/about/stewardship.html
15	あすかアセットマネジメント株式会社	Asuka Asset Management Co., Ltd.	5010001126689 http://www.asuka-asset.com/	http://www.asuka-asset.com/pdf/stewardship.pdf
16	アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社	AXA Investment Managers Japan Ltd.	4010401061149 http://www.axa-im.co.jp/	http://www.axa-im.co.jp/
17	Baillie Gifford & Co	Baillie Gifford & Co	— http://www.bailliegifford.com/institutional-investor/japan/corporate-governance.aspx	http://www.bailliegifford.com/institutional-investor/japan/corporate-governance.aspx
18	ばんせい投信投資顧問株式会社	Bansei Asset Management Co.,Ltd.	9010001132378 http://www.bansei-am.co.jp/stewardship.html	http://www.bansei-am.co.jp/stewardship.html